

令和2年度使用中学校用教科書

選定資料

国語（書写）編

令和元年6月

愛知県教育委員会

国語<書写>

教科書選定の基本的な考え方

○ 学習指導要領の教科の目標に一致していること

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。

○ 学習指導要領解説における改善のポイントを取り上げていること

ア 文字文化に親しみ、社会生活や学習活動に役立つよう、内容の工夫がされているか。

○ あいちの教育の基本理念に照らして適切な事項が示されていること

「自らを高めること」と「社会に役立つこと」を基本的視点とした「あいちの人間像」の実現
(「あいちの教育ビジョン2020」より)

選定資料（国語＜書写＞）作成の観点・着眼点

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。
2 「あいちの教育の 基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。
3 内 容 等	(1) 内容の選択 ア 書式について、バランスよく選択されているか。 イ 教材の内容に合わせて、用筆、結体、布置などは適切に提示されているか。 ウ 我が国の伝統や文化、自然や四季に関する題材、道徳的心情を豊かにする題材などが取り上げられているか。
	(2) 内容の程度 ア 内容の程度は、各学年の発達段階や生活経験に適応しているか。 イ 生徒の学習に適した書体及び用筆などが使用されているか。 ウ 書写を行うときの基礎的な姿勢や技能について配慮されているか。 エ 補充的な学習や発展的な学習の内容は適切であるか。
	(3) 内容の構成 ア 内容が系統的に取り扱われているか。 イ 学習目標や計画が立てやすく構成されているか。 ウ 硬筆と毛筆との関連は工夫されているか。
4 表記・表現及び使 用上の便宜等	ア 姿勢や書写用具に関する資料等の提示について工夫されているか。 イ 生徒の興味・関心・意欲を高めるような、適切な表記・表現がされているか。 ウ 本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表などに適切な関連付けがされているか。
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。 イ 造本の堅ろうや体裁は適切であるか。

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 相手に読みやすく、正しく整えて文字を書くという書写の基本的な事項を、系統的に指導できるよう編集されている。 ア 文字と文字文化への興味・関心を喚起できるよう、毛筆・硬筆、両者一体の技能の育成を目指した編集がされている。
11 学 図	ア 文字を書く力、書写における課題発見や解決が自分でできる力を育てることができるよう編集されている。 ア 学習で習得した技能を他教科や実生活の中で生かす場を示すことにより、書写への関心が高まるよう工夫されている。
15 三 省 堂	ア 基礎的・基本的な書写技能を習得し、それを他の教科や別の場面で活用できるよう編集されている。 ア 毛筆の書字技能が、硬筆を用いての日常の書字技能の向上に結びつくよう系統的に編集されている。

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア 書写の基礎・基本の定着を図り、他教科やさまざまな社会生活で生きて働く力が身に付くよう編集されている。</p> <p>ア 書字を通して主体的に学ぶ力を養うとともに、伝統や文化を尊重する態度が育まれるよう工夫されている。</p>
<p>38</p> <p>光 村</p>	<p>ア 文字を正確に読みやすく書くという書写の基礎・基本の技能や知識を身に付け、文字を書く楽しさが体感できるよう編集されている。</p> <p>ア 学習で培った技能や知識を、目的や必要に応じて他教科や実生活で活用できる力を育成するよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 系統的・発展的な学習ができるように構成したり、自己評価欄を設けたりすることにより、自らを高められるよう工夫されている。 ア 実生活で活用できる教材や学校生活をテーマとして取り上げることにより、生活に広がる書写技能が育成できるよう工夫されている。
11 学 図	ア 自己の書字における課題の発見・解決が可能となるような学習方法を取り入れることにより、自らを高められるよう工夫されている。 ア 書写を生活に生かすことができる教材を取り上げ、書写を通して日常生活を豊かにしていけるよう工夫されている。
15 三 省 堂	ア 教材ごとに考えたり話し合ったりする内容を設け、「書く」だけでなく「考える」活動を通して、自らを高められるよう工夫されている。 ア 技能習得の単元の中に、書写能力を実生活に生かすための単元が配置されており、身に付けた力を活用できるよう工夫されている。

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア 選択課題教材や補充教材集を設けることにより、習熟度や課題に合わせて、自らを高められるよう工夫されている。</p> <p>ア 手紙の書き方や案内状の書き方など、実用的な書式を取り上げ、書写を通して自らを高め、日常生活を豊かにしていけるよう工夫されている。</p>
<p>38</p> <p>光 村</p>	<p>ア 学習活動の内容を振り返りながら次の学習に進めるよう、自己評価欄を設け、自らを高められるよう工夫されている。</p> <p>ア ポスターやレポートの作成、行事などの学校生活に関連した教材を設定し、書写の学習が日常生活に生かせるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容等 (1) 内容の選択	ア 書式について、バランスよく選択されているか。 イ 教材の内容に合わせて、用筆、結体、布置などは適切に提示されているか。 ウ 我が国の伝統や文化、自然や四季に関する題材、道徳的心情を豊かにする題材などが取り上げられているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 「目標を書こう」や、看板・ポスター書き、職場訪問のあいさつ状や礼状、授業のノートのとめ方など、学校生活に即した内容で練習できるよう工夫されている。 イ 学習の案内役として設定されたキャラクターにより、手本の字についてのヒントや注意事項が示され、「学習のポイント」でも詳しく解説されている。 ウ 漢字の成り立ちや道具・文字の歴史などが「しょしゃのたね」や巻末資料に、四季の言葉や短歌が関連する写真とともに巻末折込に掲載されている。
11 学 図	ア 学習のまとめとして、メモ書きや依頼状などの書き方が示され、3年生の「書写を生活に生かそう」の單元では、さまざまな書式が掲載されている。 イ 結体、布置を重視し、何度も振り返りができるような構成になっており、筆使いが分かりやすくなるように図解された手本文字になっている。 ウ 手本文字として古典の一部や和歌、自然の有様を思い浮かべることのできる言葉が紹介され、「書写の窓」では書の歴史などの鑑賞用ページが設けられている。
15 三 省 堂	ア 各学年で「生活に生かそう」という單元があり、横書きのノートや掲示物、手紙の書き方など、既習内容に合わせた書式が示されている。 イ 「考える書写」を重視し、「整った字とは」「整ったバランスとは」「楷書と行書の使い分け」などを考えながら比較して書けるよう提示されている。 ウ 「資料編」の中で、文字の変遷や道具の作られ方について写真とともに紹介され、手本文字の題材には生徒の心を豊かにする言葉が取り上げられている。

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア 書写をさまざまな活動に生かせるよう、礼状・原稿用紙・掲示物など豊富な教材を取り上げ、巻末の「書式の教室」では、多種の書式が紹介されている。</p> <p>イ 行書学習特有の穂先の動きや筆の運びがよく分かるように、手本文字を二色の薄墨で示し、細かい点画の筆使いなどは拡大して図解されている。</p> <p>ウ 文字の変遷や筆・墨・硯などについての解説、歴史上の人物が残してきた文字などが写真とともに掲載され、古典の文章が硬筆の手本に多く使われている。</p>
<p>38</p> <p>光 村</p>	<p>ア 「資料」の中の「日常の書式」では手紙やはがき、原稿用紙など、よく使われる書式を掲載し、聞き取りメモや掲示物、レポートなどのヒントも紹介されている。</p> <p>イ 筆使いが分かりにくい字形について、色使いで工夫したり、写真や拡大図で説明したりして、視覚的にも理解しやすいよう提示されている。</p> <p>ウ 国語教科書に掲載されている詩や短歌、俳句、古典等が素材として用いられ、「コラム」では文字の歴史や、季節のしおりなどが取り上げられている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容等 (2) 内容の程度	ア 内容の程度は、各学年の発達段階や生活経験に適応しているか。 イ 生徒の学習に適した書体及び用筆などが使用されているか。 ウ 書写を行うときの基礎的な姿勢や技能について配慮されているか。 エ 補充的な学習や発展的な学習の内容は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 確実にステップアップできるよう系統的に学習内容を配列し、「生活に広げよう」で実生活に生かすよう工夫されている。 イ 簡明で分かりやすい書風で、朱を交えた淡墨書を随所に用いて、書体の違いや運筆が分かりやすく示されている。 ウ 正しい姿勢や筆記具の持ち方について細かく説明するなど、技能の習得のために学習のポイントが分かりやすく示されている。 エ 「生活を豊かにする文字」など実生活に即した発展的な学習の場を設け、巻末にもさまざまな資料が用意されている。
11 学 図	ア 文字を書くことの必要性や有益性を考えながら実生活に生かすことを意識した学習内容が、発達段階に応じて配列されている。 イ 楷書や行書の基本点画の確認では、端正な書風で朱墨と淡墨を用いて運筆を視覚的に理解しやすくなるよう工夫されている。 ウ 姿勢や筆の持ち方などについて簡潔に説明し、毛筆から硬筆へつなげながら技能を習得していくよう工夫されている。 エ 文字に関するさまざまな知識を「書写の窓」として示しながら、言葉や文字に対する興味・関心が高まるよう工夫されている。
15 三 省 堂	ア 「考える書写」を主眼に置き、発達段階に応じた教材を配列し、「生活に生かそう」で生活に役立てるよう工夫されている。 イ 楷書の基本点画や行書の運筆の確認では、重厚で整った書風で朱を交えた淡墨を用いて視覚的に分かりやすく示されている。 ウ 姿勢や筆記具の持ち方について写真を多く用いて分かりやすく示し、「学習のまとめ」を設定して技能の確かな習得を図っている。 エ 巻末の「資料編」には日常生活のさまざまな書式や文字の変遷などを示し、多様な学びができるよう工夫されている。

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア 小学校との関連を大切にし、基本的な内容から実生活に生かせる応用技能まで、発達段階にあった内容で配列されている。</p> <p>イ 穏やかな書風で朱を交えた淡墨による解説図版を用いて、穂先の動きや筆の運びが分かりやすく示されている。</p> <p>ウ 姿勢や用具の使い方について写真を用いながら丁寧に説明し、「なぞり書き」を取り入れて技能の習得を図るよう工夫されている。</p> <p>エ 学習課題や習熟度に合わせて補充教材や発展教材を設け、主体的に学習を進められるよう工夫されている。</p>
<p>38</p> <p>光 村</p>	<p>ア 小学校の書写学習を踏まえ、書写の基本的な知識や技能を発達段階に応じてステップアップしていけるよう工夫されている。</p> <p>イ 端正な書風で朱を交えた淡墨書を用いて楷書と行書の文字を並べ、違いについて分かりやすく示されている。</p> <p>ウ 「基礎編」で姿勢や筆記具など基本的な知識を分かりやすく示し、「学習の窓」で学習のポイントを簡潔に示すよう工夫されている。</p> <p>エ 「コラム」で文字に対する興味・関心を高め、巻末の「資料編」で発展的な学習が主体的に進められるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容等 (3) 内容の構成	ア 内容が系統的に取り扱われているか。 イ 学習目標や計画が立てやすく構成されているか。 ウ 硬筆と毛筆との関連は工夫されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 基礎・基本を定着させる内容から実生活に応用できる発展的内容までが、各単元において順序立てて配列されている。 イ 各題材の冒頭に目標を短い文で端的に示し、めあてを確認しながら自ら学習できるよう工夫されている。 ウ 硬筆、毛筆を1ページに併置し、それぞれを学習する際の注意点を掲載することにより、学習を効率的に行えるよう工夫されている。
11 学 図	ア 基礎・基本を確実に定着させる学習から、実生活に生かすことのできる学習までが系統立てて配列されている。 イ 見開きのページに目標と振り返りを示し、自主的に課題を発見して、それを解決できるよう工夫されている。 ウ 毛筆の学習を生かしながら硬筆の学習に取り組めるよう、毛筆のページと硬筆のページを分けて示し、学習の効率化を図っている。
15 三 省 堂	ア 基礎・基本を定着させる学習から発展的な学習まで、振り返りながら学習を進めることができるよう構成されている。 イ 目標の後に、問いかける形式で分かりやすい目標の補足がされており、目標を的確につかんで学習できるようになっている。 ウ 各ページに硬筆と毛筆の学習を併置することで、それぞれの特徴を確認しながら学習を進めることができるよう工夫されている。

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア 基礎・基本の確実な定着を目指した学習から、生活場面で活用する応用的な学習へと系統的に教材が配列されている。</p> <p>イ 見開きのページに「目標」「考えよう」「生かそう」「振り返ろう」と段階的に学習内容を示し、その効率化を図っている。</p> <p>ウ 毛筆のみ、硬筆のみ、毛筆と硬筆の併置のページを効果的に配置し、それぞれの特徴を確認しながら学習を進められるよう工夫されている。</p>
<p>38</p> <p>光 村</p>	<p>ア 基礎・基本の力を確実に定着させ、実生活に活用できる力に高めることができるよう教材の配列が工夫されている。</p> <p>イ 各題材に具体的な目標と学習の成果を記入する欄を設け、自主的に学習を進めることができるようになっている。</p> <p>ウ 毛筆教材のページに硬筆の練習欄を設け、毛筆で学んだ技術がすぐに硬筆の学習に生かせるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び使用上の便宜等	<p>ア 姿勢や書写用具に関する資料等の提示について工夫されているか。</p> <p>イ 生徒の興味・関心・意欲を高めるような、適切な表記・表現がされているか。</p> <p>ウ 本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表などに適切な関連付けがされているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 毛筆・硬筆の書写姿勢、毛筆・硬筆の持ち方、用具の置き方、片付け方などについて、写真とイラストを用いて示されている。</p> <p>イ 学年ごとに中表紙があり、見出しは太字で表記されている。字を書くときのポイントが示されており、主体的に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>ウ 文字や筆記用具の変化を表す資料を配し、興味を喚起している。「しょしゃのたね」で履修内容に関わる発展的な資料が提示されている。</p>
11 学 図	<p>ア 毛筆・硬筆の書写姿勢、毛筆の持ち方、用具の扱い方、筆の各部の名称などについて写真で示されている。</p> <p>イ 学習内容と履修学年を示した中表紙があり、学習内容が分かりやすい。見出しも大きく、指示が精選されており、見やすくなっている。</p> <p>ウ 手書き文字が身の回りで使われている写真を示し、興味を喚起している。「書写の窓」で発展的な内容を扱い、継続的な学びを促している。</p>
15 三 省 堂	<p>ア 毛筆の書写姿勢、毛筆・硬筆の持ち方、用具の置き方、片付け方などについて写真とイラストを用いて示されている。</p> <p>イ 履修学年を示す中表紙と大きめの見出しがつけられており、主体的な学習が可能となっている。吹き出しを使って、留意点や指示が分かりやすく示されている。</p> <p>ウ キャラクターにより着眼点を示し、活動内容の焦点化が図られている。作品例を多く掲載し、実生活に生かすことが実感しやすい。</p>

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア 毛筆の書写姿勢、毛筆・硬筆の持ち方、用具の置き方、片付け方などについて写真を用いて示されている。</p> <p>イ 履修学年ごとに目次がつけられており、主体的に学習できるよう工夫されている。留意点や指示は吹き出しを使って分かりやすく示されている。</p> <p>ウ 中心線や補助線が引かれている手本を示し、書きやすさを実感できる。文化・伝統につながる資料が発展として提示されている。</p>
<p>38</p> <p>光 村</p>	<p>ア 毛筆の書写姿勢、毛筆・硬筆の持ち方、用具の置き方、片付け方などについて写真を用いて示されている。</p> <p>イ 学習内容と配当学年を示した見出しを分かりやすく配置している。留意点は生徒に話しかけるように吹き出しを利用して示されている。</p> <p>ウ 文字を利用する生活に役立つ資料を巻末に配置している。「コラム」では内容に関連した写真やイラストが効果的に用いられている。</p>

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。 イ 造本の堅ろうや体裁は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア カラーユニバーサルデザインの観点から、全ページの配色に工夫がされており、どの生徒にも色覚特性に対応する紙面となっている。 イ 表紙はビニール引きで光沢があり、横幅を広くした紙面で見やすく、ステープラでとめて堅ろうな造本となっている。
11 学 図	ア カラーユニバーサルデザインの視点を取り入れ、色使いやレイアウトを工夫することによって、誰にでも見やすい紙面となっている。 イ 表紙はコーティングがされており、堅ろうな造本となっており、原寸大の書き初め見本も多く掲載されている。
15 三 省 堂	ア 鮮明な印刷で見やすい紙面であるとともに、淡い配色を工夫することによって、カラーユニバーサルデザインの視点を取り入れた紙面となっている。 イ 表紙はビニール引きで、堅ろうな造本となっており、硬筆のどの筆記具にも対応できる用紙が使われている。

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア 判読しやすい配色やレイアウト、表現方法、文字の工夫によって、カラーユニバーサルデザインに配慮した紙面となっている。</p> <p>イ ビニール引きの表紙で、堅ろうな造本となっており、多くの資料が掲載され、ステープラでとじられている。</p>
<p>38</p> <p>光 村</p>	<p>ア 鮮明な印刷で見やすい紙面であるとともに、配色の組み合わせを工夫して、カラーユニバーサルデザインに配慮した紙面となっている。</p> <p>イ ビニール引きの表紙で光沢があり、堅ろうな造本となっており、巻末には書写事典が掲載されている。</p>

発行者・書名一覧

発行者の番号・略称	発 行 者	書 名
2 東書	東京書籍株式会社	新編 新しい書写一・二・三年
11 学図	学校図書株式会社	中学校 書写
15 三省堂	株式会社 三省堂	現代の書写一・二・三
17 教出	教育出版株式会社	中学書写
38 光村	光村図書出版株式会社	中学書写一・二・三年